

平成27年度

# 事業報告書

---



社会福祉法人 網走市社会福祉協議会

# 平成27年度網走市社会福祉協議会事業報告書

## はじめに

当年度は、平成27年度までの「第5期地域福祉実践計画」の最終年でした。これまでどおり地域福祉への理解や意識を高め、地域住民や関係団体等と更に連携を密にし、地域における多様な福祉活動を推進し、これまで以上に地域の福祉力を高めるようにつとめました。

また、これらの事業を効果的に推進していくために、運営体制や財源の確保など、安定した運営基盤の確立に努めました。

## I. 住民主体の地域福祉活動の推進

### 1. 地域課題に応じた取り組みの推進

- (1) 網走市地域福祉会議、地域包括支援センター、ケアマネージャー連絡協議会をはじめ、認知症介護研究会、被害者支援連絡協議会など様々な関係機関・団体と連携し、地域課題把握等の情報交換に努めました。

調査方法	内容	対応
訪問調査	寄せられた相談に対し、的確な派遣ができるよう必要に応じ訪問調査を行なう。	随時
地域ケア会議の出席	地域包括支援センターが必要に応じて実施している、地域単位でのケア会議へ積極的に参加し、ニーズ調査・検討及び対応を行なう。	随時
関係機関との連携	関係機関と連携を図りながらニーズ調査等を行なう。	随時

### ○主な参加機関・団体

網走市社会を明るくする運動実行委員会	ふれ愛ひろば網走実行委員会
網走市外3町介護保険認定審査会	網走市厚生病院運営委員会
網走市有償運送運営協議会	地域密着型サービス運営委員会
網走市生活安全連絡会議	SOSネットワーク
生活就労支援協議会	網走市生活安全連絡会議
赤い羽根共同募金運動	地域包括支援センター運営協議会
網走地区被害者支援連絡協議会定期総会	網走市障がい者自立支援協議会
歳末たすけあい募金運動	北網保健医療福祉圏域連携推進会議
網走市子ども・子育て会議	網走市学校支援本部事業実行委員会
オホーツク網走マラソン実行委員会・部会	網走市成年後見ネットワーク会議

### 2. 地域を担う人づくり

地域住民が福祉について理解を深め、地域福祉活動が推進できるように、人材育成を進め、地域の福祉力の向上に努めました。

#### (1) 出前講座の実施

地域からの依頼を受け、社協役職員や協力者（ボランティア等）により講座を実施しました。

当年度は、事業を開始した平成21年度以来の実施回数でした。地域住民及び企業、学校等からの要望のいずれも増加しました。

年度	実施回数	受講者
平成27年度	36回（前年度23回）	1,055名（前年度853名）

#### (2) サービス介助士検定資格普及事業 当年度なし

超高齢社会に対応した人づくり・環境づくりを推進することを目的として、NPO法人日本ケアフィットサービス協会が開発・認定する「サービス介助士」検定資格の取得講習や検定試験を実施する予定でしたが、遂行人数に満たなかったため開催中止となりました。

(3) 福祉活動実践者の表彰

社会福祉事業の推進に寄与された個人に対して、その功績を称えて顕彰しました。

特別表彰	永年ボランティア活動	寺西貞夫、古崎雍子、遠藤正子、山崎紀美子、関原政治、向井千秋、石田恵美子、佐々木一、伊藤定雄、國分安三、清水康廣、寺前勝三、本吉照雄、青山直子、川島悦子、神田輝子、清水紀子、寺前和子、長屋孝子、西口豊、米坂悦子
------	------------	---

21名（敬称略・順不同）

3. 誰もが暮らしやすい地域づくりの推進

住み慣れた地域で安心して生活ができるように、地域の様々な課題を踏まえ、地域住民や関係機関・団体と連携・協働し、多様な福祉事業を推進し地域福祉の向上を図りました。

(1) 地域住民と社協が連携した地域づくりの推進

①地域福祉会議

網走市内の関係機関・団体が連携・協力し、地域住民の誰もが住み慣れた地域で安心・安全に住み続けられる地域づくりの実現を目指し、網走市の地域福祉の推進を目的として開催しました。

○地域福祉会議、事務担当者会議

回数	開催日	主な案件・協議事項
第1回 事務担当者会議	5月29日	・平成27年度網走市地域福祉会議名簿の確認 ・平成27年度事業の実施方法について
第1回 地域福祉会議	7月6日	・平成27年度網走市地域福祉会議事業の実施について ・市老連会員増強運動への協力について
第2回 地域福祉会議	10月27日	・網走市社会福祉協議会「第6期地域福祉実践計画」素案に係る各団体の内容確認について
第3回 地域福祉会議	3月3日	・平成27年度「潮見地区連地域防災訓練」実施結果報告 ・平成28年度網走市地域福祉会議事業計画（案）について

○事業実績

事業計画		成果・実績
1	(1)「防災福祉の地域づくり推進運動」の活動基盤づくり・強化	
	①防災福祉組織（自主防災組織）の結成促進	
	◆町内会・老人クラブの組織課題への対応	■市町連組織強化会議（三者協議）の実施 6月9日、7月24日
	◆防災福祉組織（自主防災組織）率60%達成	■組織率54.9%
	②防災福祉活動の推進	
	ア) 要援護者台帳・災害福祉マップづくり	
	◆網走市「災害時要援護者支援台帳制度」の協力	■未実施
	イ) 地域福祉懇談会	
	◆地域福祉懇談会の開催	■未実施
	ウ) 自主防災活動	
	◆網走市「地域防災訓練」の協働実施	■潮見地区連地域防災訓練（HUG訓練） 2月14日
	エ) 地域福祉活動	
	◆市老連「友愛会員」設置事業（道老連モデル事業）の推進	■市老連友愛会員講習会 7月17日、8月6日・20日
	③研修会等の開催推進	
	◆防災福祉関係研修会等の参加・協力	■平成27年度町内会活動推進研修会 2月7日
	④広報・啓発	
◆「防災福祉の地域づくり推進運動」の周知・実践の呼びかけ	■社協「ふれ愛め〜る」98号（6月発行）に啓発記事を掲載	

	<b>(2) 地域防災力の向上</b>	
2	◆網走市「地域防災訓練」の協働実施 ◆網走市「災害時要援護者支援制度」の活用・協力	■平成27年度町内会活動推進研修会 ■潮見地区地域防災訓練（HUG訓練）
	<b>(3) 高齢者の自立自助と社会活動の推進</b>	
3	◆老人クラブ連合会「助け合う高齢者推進運動」への協力・支援	■市老連友愛会員講習会 ■市老連友愛会員懇談会 12月17日

②関係機関・団体と連携し協力した地域福祉の推進

ふれ愛ひろばや総合福祉センター感謝祭など様々な事業等で関係機関や団体と連携協力を進めました。

③福祉への理解や関心を高めるために

○第60回オホーツク管内社会福祉大会への参加 ※次年度事業廃止

日にち	内容	場所	参加者
7月 2日	第60回オホーツク管内社会福祉大会	大空町	社協役員等28名

○「ふれ愛ひろば網走2015」の開催

福祉団体や関係機関等と協力し開催するこの事業は、当年度で28回を数えました。8月最終日曜日の開催も定着して多くの来場者を迎えることができました。

期 日	行 事 名	会 場	参加者数
8月30日	ふれ愛ひろば網走2015	同	約1,800名

(2) 地域における福祉活動の支援協力

①地域福祉推進事業

地域の福祉問題や課題を解決するために行なう住民や団体等が携わる事業に対して助成を行いました。

○選考委員会

内容	期日	会場
選考委員会	平成27年 3月 6日	総合福祉センター
第二次助成分選考委員会	平成27年10月13日	総合福祉センター

○地域福祉推進事業助成金交付団体一覧

No	団 体 名	事 業 名	助成金申請額	備考
1	網走市立白鳥台小学校	網走市立白鳥台小学校「心を耕す」ボランティア活動	20,000円	一次募集
2	自主学习サークルわくわく塾	小中学生自主学习サポート教室	19,000円	
3	網走市立西小学校粋舞隊	西小粋舞隊高齢者福祉施設慰問及びチャリティコンサート	20,000円	
一次募集 計			59,000円	
4	しあわせボランティア	嘉多山地域高齢者との交流会	18,000円	二次募集 9/1~9/30
5	しゃ〜みん♪	しゃ〜みん♪活動費	30,000円	
6	コミュニティサロン「つながり」	生き生きと生きる元気な50代からの終活サポートセミナー	32,000円	
二次募集 計			80,000円	
合 計			139,000円	

○助成金交付式・説明会

内容	期日	会場
第一次助成交付式	6月12日	総合福祉センター
第二次助成交付式	10月26日	総合福祉センター

②民間助成金情報の提供

市民活動センター掲示板、機関紙等に情報を掲載し、希望する団体が円滑に申請できるよう、必要に応じてアドバイスをしました。

(3) ボランティア事業

市民活動センターを拠点として、地域住民や団体と連携しボランティア・市民活動を推進しました。

①市民活動センター実績（市委託事業）

○網走市市民活動センター来館者数、登録ボランティア数、相談件数

年度	来館者数	登録ボランティア数		受付別相談（問い合わせ件数）						
		個人	団体	来館	電話	FAX	メール	訪問	その他	合計
27	1,457人	8人	6団体(74人)	210件 (294)	92件 (125)	0件 (2)	10件 (12)	11件 (7)	0件 (0)	223件 (440)
26	1,677人	11人	2団体(35人)	436件	227件	7件	31件	17件	0件	718件
25	1,510人	15人	3団体(104人)	465件	267件	7件	28件	55件	0件	822件

○網走市市民活動センター 登録ボランティア数

[ボランティア登録人数]

年度	区分	人数	合計
27	個人登録	273人	1,283人
	団体登録	1,010人(55団体)	
26	個人登録	284人	1,237人
	団体登録	953人(47団体)	
25	個人登録	299人	1,271人
	団体登録	972人(51団体)	

[登録者性別]

年度	区分	人数
27	男性	358人
	女性	925人
26	男性	345人
	女性	892人
25	男性	357人
	女性	914人

○ボランティア幹旋実績

※（ ）は昨年度実績

活動区分	活動日数	活動実人数	延べ人数	主な活動内容
家事援助	0(2)	0(1)	0(2)	独居高齢者の自立支援
身体介助	0(0)	0(0)	0(0)	
外出介助	0(1)	0(2)	0(2)	車いす観光客の介助
訪問活動	252(213)	113(132)	597(589)	高齢者・障がい者施設訪問(訪問交流、野外レクサポート等)
生活支援	4(46)	3(14)	6(56)	高齢者自立支援(趣味のサポート)、高齢者宅見守り支援
育成活動	8(7)	16(17)	42(52)	福祉教育のサポート
行事活動	15(16)	52(86)	59(104)	網走市内(施設等)イベントサポート、託児
収集活動	102(139)	109(151)	113(151)	リングプル、ベルマーク、古切手寄贈、仕分け作業
合計	381 (424)	293 (403)	817 (956)	

②網走市市民活動センターの運営強化

○ボランティア・市民活動部会の開催

部会員による検討により、広域的な事業実施及び運営強化を図ることが出来ました。

開催日	会場	出席
6月 5日	市民活動センター	17名
6月21日		14名
10月 2日		13名
2月 8日		16名

○運営者研修

網走市市民活動センターの運営に携わる者が、センターの機能の向上や事業運営の強化を図るための「学習の場づくり」についての協議、検討を行ない、実施しました。

開催内容：他市町村のボランティアセンター運営者との交流学习及び視察の実施

4市合同研修（網走市、名寄市、士別市、紋別市） ※当年度は名寄市で実施しました。

開催日時：11月28日～29日（土～日）

参加者：37名（網走市からは9名参加）

○事業担当会議の開催

網走市市民活動センター事業を網走市社会福祉協議会ボランティア・市民活動部会員が担当することで円滑な事業運営を図ることができました。

会議名	開催日	会場	出席
「第1回つながろう！講座」担当委員会	11月 9日	市民活動センター	8名
「第2回つながろう！講座」担当委員会	11月 9日		6名
	12月 9日		10名

○市民活動サポーターとの連携による来館者対応の充実

市民活動センターの来館者にとって、身近で気軽に利用できるよう環境の充実を図りました。

市民活動サポーターの当番制による来館者対応

活動日	毎週月・水曜日 13:00～15:30
活動日数	124日

③ボランティア・市民活動者の担い手づくり

○つながろう！講座の実施

ボランティア・市民活動への理解や知識を深め、活動促進を図ることができました。

回	テーマ	とき	参加者
第1回	パラリンピックへかける思い ～北のスポーツ基地網走からのチャレンジ～	1月19日	悪天候で 中止
第2回	身につけよう！心がつながるコミュニケーション ～みんなで広がる笑顔の輪～	3月12日	27名

○ヤングボランティア育成事業の実施

若い世代が学びや体験等の学習を通じ、ボランティア・市民活動等の必要性や意義を感じ取り、社会参加促進へとつなげることを目的に、ヤングボランティアの発掘・育成を行ないました。

回	テーマ	とき	参加者
第1回	ヤングボランティア交流学习 in 網走市 ～紋別市ボラセンJr.と南相馬市子ども達とつながろう！～	8月8～9日	35名（学生20名、 引率15名）
第2回	ボランティア会議～クリスマス交流会企画内容検討～	10月24日	16名（学生7、引率9）
第3回	高校生が「考え」「作る」「披露する」 クリスマス交流会大作戦	12月19日	108名（参加者75名、 運営33名）

※市内の高校生を対象として、各校と内容を協議

○各種ボランティア研修会等への参加

研修名	とき	場所	参加者
ボランティア愛ランド in ねむろ	9月20日	根室市	不参加
ボランティア・市民活動フォーラム	10月31日	網走市	23名
4市合同交流研修	11月28～29日	名寄市	9名 全体37名

○市民活動サポーターの育成

市民活動センター事業の充実と効果的な推進を図るため、市民活動サポーターとの連携や協力を行ない、より強固な支援体制を作るため、市民活動サポーターのスキルアップを行ないました。

取り組み内容・日時	実績
定期ミーティングの実施（毎週第1水曜日）	年12回
4市合同交流研修会参加	4名
サポーター研修（3月30日（水）10：30～12：30）	7名

④ボランティア・市民活動への参加促進

○清掃活動の実施

誰もが参加しやすい活動を企画・実施し、ボランティア・市民活動の推進を図りました。

回数	開催日	実施場所	参加者	収集数
第1回	5月16日	藻琴海岸	60名	約30袋
第2回	7月26日	海岸町海岸	50名	約35袋
第3回	10月17日	藻琴海岸	50名	約40袋

⑤ボランティア・市民活動実践者への支援

○各種ボランティア活動に関わる保険の加入受付を実施しました。

- ・ボランティア活動保険【対象：国内における自発且つ無償のボランティア活動】
- ・ボランティア行事用保険【対象：国内で行うボランティア活動に関する各種行事】
- ・福祉サービス総合補償【対象：在宅福祉・地域福祉サービス、介護保険サービス など】
- ・送迎サービス補償【対象：送迎サービス】

※事故対応件数 0件

○助成金情報の提供及び助言の実施

ボランティア・市民活動実践団体（者）が、より充実した事業推進が行なえるよう、助成金に関する情報提供、相談対応及び助言を行ないました。

○物品貸出事業の実施

ボランティア・市民活動実践団体（者）の活動促進を図るため、物品等の無料貸出を随時行ないました。

○各種収集事業実施団体の支援

センター内に回収ボックスを設置し、市民からの支援品を回収事業実施団体に届ける橋渡しや窓口を随時行ないました。 ※主な回収事業：リングプル、ペットボトルキャップ、ベルマーク、書き損じハガキ、古切手

○ミーティング室の貸出（無料）および印刷機器（有料）の提供

活動場所としてミーティング室の貸出及び印刷機器の提供を行ないました。

⑥ボランティア・市民活動に関する啓発活動

○情報紙「夢ポケット」の発行

発行日	偶数月の15日（年6回発行）		【主な記事内容】 （1）つながろう！講座の案内、実施報告 （2）ボランティア活動の募集、活動紹介 （3）助成金情報 （4）ボランティア・市民活動に役立つ情報 （5）ちょっといい話 等
発行号	78号	4月15日	
	79号	6月15日	
	80号	8月15日	
	81号	10月15日	
	82号	12月15日	
	83号	2月15日	
発行数	800部		
配布先	登録ボランティア、市内公共施設、市内民間施設、関係機関（道内社協等）		

○パネル展の実施

公共施設や民間店舗等に、被災地支援活動等のパネルを掲載し、ボランティア・市民活動の促進を図りました。

設置場所	実施日
第五中学校 地域参観日	12月6日
震災チャリティコンサート	3月11日

○社協広報紙「ふれ愛めーる」への記事掲載

○報道機関への記事掲載依頼

網走市広報広聴係(広報メモ等)へ依頼するほか、報道関係へ直接依頼しました。

(4) 子育てサポートセンター事業(市委託事業)

子育ての支援を受けたい方(依頼会員)と子育ての支援を行いたい方(協力会員)の会員制の組織で会員相互による子育ての支援活動を行ないました。

①登録会員数

年度	依頼会員	協力会員	両方会員	合計
平成27年度	180名	95名	22名	297名
平成26年度	191名	92名	23名	306名
平成25年度	186名	82名	25名	293名

※平成27年度の動き(依頼:入会25名、退会36名/協力:入会6名、退会3名/両方:入会1名、退会2名)

②相談件数

年度	件数
平成27年度	1,063件
平成26年度	1,540件
平成25年度	1,402件

③依頼会員への事業説明対応

年度	件数
平成27年度	28件
平成26年度	41件
平成25年度	27件

④活動内容集計

活動内容	回数		時間	
	H27	H26	H27	H26
保育所・幼稚園の登園前の預かり	236	5	253	12
保育所・幼稚園の迎え及び帰宅後の預かり	16	64	33	99
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	4	2	14	10
学童の放課後の預かり	0	0	0	0
学童保育の迎え及び帰宅後の預かり	0	31	0	83
学童保育からの帰宅後の預かり	0	0	0	0
子どもの病気時の支援(予防接種・検診等含)	8	7	47	49
子どもの習い事等の場合の支援	18	195	18	277
保育所・学校等の休み時の支援	9	9	142	98
保育所等の施設入所前の支援	0	0	0	0
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の支援	60	72	475	228
保護者等の求職活動中の支援	3	0	7	0
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子どもの学校行事の場合の支援	5	15	14	78
保護者等の外出の場合の支援	96	49	653	249
保護者等の病気(歯科通院・検診等含)、その他急用の場合の支援	44	15	267	87
保育所・幼稚園の送り	33	3	33	3
学校の迎え及び帰宅後の預かり	70	0	70	0
学校登校前の預かり及び送り	0	0	0	0
合 計	602	467	2026	1273



⑤協力会員登録講習会の開催

協力会員として活動していただくために、子育てに関する知識を体験や学ぶことを目的として開催しました。参加者が受講しやすい1日講習を取り入れました。

実施日	受講者
5月19日	3名
8月19日	3名
11月19日	3名
2月26日	3名

⑥スキルアップ講習

網走市子育てサポートセンターに登録している会員が、子育てや子育て支援を行う際、より安全で安心した育児活動が行える学習や意見交換等の場として実施しました。

回	期日	内容	参加者
第1回	6月18日	知っておきたい応急手当	会員7名
第2回	2月25日	あそびの実技指導と情報交換	会員11名

⑦会報「あおぞら」の発行

会員および市民に、各種事業の報告や支援活動の様子を周知しました。

発行日	4月15日(第17号)、10月15日(第18号) 年2回発行
配布先	登録会員、関係機関等(市・保健センター、子育て支援センター等)
発行部数	4月15日(600部)、10月15日(600部)

(5) 権利保護事業

①日常生活自立支援事業

北海道社会福祉協議会と「日常生活自立支援事業の実施にかかる業務協定書」を締結し実施しました。

※平成28年度より北海道社会福祉協議会からの受託運営になります。

生活支援員登録数	9名
生活支援利用者数	8名

(6) 自立生活を促進する経済的支援

①福祉援護資金貸付事業(社協貸付)の実施

○生活費緊急支援資金貸付実績

貸付件数：4件(前年0件)、貸付金：100,000円(前年0円)

○ボランティア援護資金貸付実績

貸付件数：7件(前年10件)、貸付金：84,000円(前年203,000円)

○相談件数

厳しい地域経済情勢の影響からか、本人の努力にも関わらず、経済的に行き詰まるケースが増えています。

	件数	平均面談時間
1. 来所による相談	33	12分
2. 電話による相談	25	6分
3. 自宅訪問による相談	6	29分
合計	64	

②生活福祉資金貸付事業(北海道社会福祉協議会貸付)の実施

○貸付実績

3件 4,526,000円(前年0件) いずれも教育支援資金貸付

○相談件数

相談や問い合わせは数多くありますが、緊急にお金が必要なため利用ができない、あるいは、償還能力が認められない等のため申請に至らないケースが多い状況です。

	件数	平均面談時間
1. 来所による相談	62	47分
2. 電話による相談	227	7分
3. 自宅訪問による相談	12	19分
4. 償還に関する相談	0	—
合計	301	

### ③火災見舞金の支給

歳末たすけあい募金の助成金を財源に、火災による被災者に対して見舞金を支給しました。

平成27年度 5件（前年度0件） 金額 80,000円

### ④身体障害者等生活器具給付事業（ストーマ・アイスピック等）の実施

行政制度にない隙間の部分を補完することを目的として、平成24年度から規程を制定し実施しております。

給付実績：ストーマ 12件（前年度11件）、アイスピック1件（前年度12件）

### ⑤網走市生活困窮者自立相談支援事業の受託運営

平成26年10月27日に網走市と業務委託契約を締結して始めました当事業については、広報等による本人からの直接の相談の他、市保護係、町内会、民生委員、介護事業所からの紹介による相談も多く見られました。

○相談件数 507件 うち新規相談59件（前年度は12月～3月までで16件）

内容	来所	電話	訪問	その他	合計
件数	111	326	124	46	607（重複あり）

○年代

10代	20代	30代	40代	50代	60代～	合計
2	2	8	10	15	23	60

○性別

男性	女性
30	29

○相談内容内訳（複数回答）

相談内容	経済問題	就労相談	介護問題	健康問題	その他	合計
件数	179	65	51	92	170	557

相談内容としては、経済的な問題が多く、男性で20代～40代の方はコミュニケーション能力が低い人や何らかの障がいを持っている人を見られました。また60代以降の方は、働きたいが健康問題を抱えていて働けない人が多く見られ、複数の問題を同時に抱えている人も多く見られました。一方、女性の相談で多かったのが、母子家庭で子どもの部活費や進学・就職などでまとまったお金がないための相談が多く見られ、家計の収支バランスが悪いことが起因していました。

生活困窮問題には、それぞれのケースに様々な背景があり、複数の問題を抱えている場合が多いため、問題解決には多くの関係者との連携や支援が必要でしたが、その中で、5月に生活保護を受けていてゴミ屋敷状態になっていた方の支援は、行政と地域のボランティア、家族や関係機関が一緒になって課題解決に取り組んだ1つの良い成果となりました。

就労問題はハローワークとの連携、経済問題は市保護係や道社協、健康問題および介護問題は市障がい福祉係や高齢者福祉係、医療機関や介護事業所、地域包括支援センターと連携調整を図りました。また多額の負債相談については、法テラスを紹介する等の連携を図りました。

### ⑥網走市成年後見相談支援事業の受託運営

平成27年4月1日に網走市と業務委託契約を締結し、事業開始にあたり準備を重ね、10月1日より網走市生活サポートセンター内に事務局を配置し、事業を開始しました。

○成年後見相談支援事業運営協議会 準備会の開催

日時：平成 27 年 6 月 25 日 午後 5 時 30 分から

場所：網走市総合福祉センター 中会議室

議題：網走市成年後見相談支援事業運営協議会について

- ・社会福祉法人網走市社会福祉協議会 網走市成年後見支援事業運営協議会運営要領
- ・網走市生活サポートセンター運営事業実施要綱
- ・網走市成年後見相談支援事業運営要綱
- ・網走市生活サポートセンター成年後見制度利用に係る適否判断に関する取扱い
- ・網走市生活サポートセンター市民後見人の登録に関する基準
- ・網走市生活サポートセンター市民後見人による受任及び市民後見人の推薦に関する基準
- ・網走市生活サポートセンター市民後見人の後見事務に係る支援協力に関する取扱い

網走市成年後見相談支援事業運営協議会の委員について

網走市成年後見相談支援事業運営協議会 今後のスケジュールについて

○事業開始

平成 27 年 9 月 30 日（水）網走市オホーツク文化交流センター（エコセンター）で、成年後見相談支援事業開始記念式典を行いました。（75 名参加）

- ・講談：神田 織音 氏
- ・行政説明：網走市高齢者福祉係長 高橋 善彦 氏 「網走市成年後見制度利用支援事業の紹介」
- ・事例発表：地域包括支援センターあばしり東 定田 康寛 氏 「身上監護って何？～専門職後見人とソーシャルワーク」

○相談実績

相談件数（のべ件数）

相談方法	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
電話	3	2	2	1	4	0	12
来所	2	1	11	3	1	5	23
訪問	1	4	1	10	3	4	23
合計	6	7	14	14	8	9	58

相談内容（のべ件数）

相談内容	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
制度概要	2	1	5	2	1	4	15
申請手続	4	1	6	6	3	4	24
金銭管理	0	2	4	5	4	3	18
日自	0	0	1	0	4	1	6
相続等	2	0	0	0	1	5	8
財産分与	3	0	1	0	0	3	7
悪徳商法	1	0	1	5	0	2	9
市長申立	1	3	1	0	0	1	6
その他	3	7	5	0	3	1	19
合計	16	14	24	18	16	24	112

○運営協議会 開催状況

①平成 27 年度 第 1 回成年後見相談支援事業運営協議会

日時：平成 27 年 8 月 20 日 午前 10 時 00 分から

場所：網走市総合福祉センター 中会議室

議題：網走市成年後見相談支援事業運営協議会について

- ・社会福祉法人網走市社会福祉協議会 網走市成年後見相談支援事業運営協議会運営要領
- ・社会福祉法人網走市社会福祉協議会 網走市成年後見相談支援事業運営要綱
- ・網走市生活サポートセンター 成年後見制度利用に係る適否判断に関する取り扱い

- ・網走市生活サポートセンター市民後見人の登録に関する基準
- ・網走市生活サポートセンター市民後見人による受任及び市民後見人の推薦に関する基準
- ・網走市生活サポートセンター市民後見人の後見事務に係る支援協力に関する取り扱い
- ・網走市生活サポートセンター市民後見人候補者名簿
- ・網走市成年後見相談支援事業 平成 27 年度事業計画書
- ・網走市生活サポートセンター新規事業（成年後見相談支援事業）開始記念式典実施要綱
- ・市民後見人養成研修修了者対象フォローアップ研修会について

網走市成年後見相談支援事業運営協議会 委員 について（委嘱状の交付）

網走市成年後見相談事業運営協議会 今後のスケジュール

②平成 27 年度 第 2 回成年後見相談支援事業運営協議会

日時：平成 28 年 2 月 22 日 午後 6 時 00 分から

場所：網走市総合福祉センター 中会議室

議題：釧路家裁網走支部からの後見人等候補者推薦依頼に対する回答について

網走市成年後見相談事業運営協議会 今後のスケジュール

③平成 27 年度 第 3 回成年後見相談支援事業運営協議会

日時：平成 28 年 3 月 28 日 午後 6 時 00 分から

場所：網走市総合福祉センター 中会議室

議題：釧路家裁網走支部からの後見人等候補者推薦依頼について（面接結果の報告）

平成 28 年度事業計画案について

平成 28 年度予算案について

後見人候補者面接の方法について

今回推薦された市民後見人（候補者）今後の活動スケジュールについて

今回推薦された市民後見人への支援体制の確立について

運営協議会委員の交替について

網走市成年後見相談事業運営協議会 今後のスケジュール

○市民後見人の誕生

平成 27 年度、2 名の市民後見人が誕生しました。

○フォローアップ研修会の開催

	日時	場所	参加者数	内容
第 1 回	8 月 24 日	総合福祉センター	19 名	書類作成方法について
第 2 回	2 月 21 日	総合福祉センター	16 名	任意後見制度について他

○啓発活動の実施

団体等の会議や研修会の席上で、成年後見制度説明および事業説明を行いました。

日時	場所	内容	出席者数
10 月 28 日	民生委員児童委員役員会	事業内容説明	21 名
10 月 29 日	認知症キャラバン（介護者支える会）	後見制度概要	32 名
12 月 2 日	ケアマネ連絡協議会研修会	制度・事業説明	32 名
1 月 27 日	民生委員児童委員研修会	制度・事業説明	88 名

○先進地視察

日時	場所	出席者
6 月 9 日	北見市成年後見支援センター	本間、大津山
6 月 11 日	津別町（生活相談支援センター）	本間、金野、大津山
6 月 18 日	旭川市（成年後見支援センター）	大津山
9 月 17～18 日	視察研修（帯広・音更）	大津山

(7) 地域の生活を支える在宅福祉事業

①訪問介護事業（高齢者ホームヘルプ事業）の実施

○サービス提供実績（延訪問数） (前年比-2.1%)

介護度 年総計	要支援		要介護					計	1日平均
	1	2	1	2	3	4	5		
平成27年度	994	1,109	2,349	1,275	876	278	241	7,122	19.6
平成26年度	820	1,190	1,606	1,599	1,452	521	88	7,276	20.1
平成25年度	726	1,067	1,358	2,264	2,568	1,043	88	9,114	25.1

○社会福祉法人として、生計困難な方のために介護保険サービスに係る利用者負担減免措置を実施しました。

○ホームヘルパーの質の向上及びホームヘルパーの確保に努めました。

②居宅介護事業（障がい者ホームヘルプ事業）の実施

○サービス提供実績 (前年比 -10.3%)

年度	延訪問数(回)	1日平均(回)
平成27年度	941	2.6
平成26年度	1,050	3.8
平成25年度	1,555	4.3

③通所介護事業（デイサービスセンター）の実施

○サービス提供実績（延人員） (前年比 -2.9%)

介護度 年総計	要支援		要介護					計	1日平均
	1	2	1	2	3	4	5		
平成27年度	348	1,051	728	850	182	4	30	3,172	12.5
平成26年度	228	1,164	757	757	271	59	31	3,267	12.8
平成25年度	280	1,097	596	850	243	242	25	3,333	13.1

○3月1日付で定員を18名に変更しました。(次年度みなしで地域密着型通所介護に移行)

○サービス利用について自己評価を実施しました。 ○介護職員等の質の向上に努めました。

○利用者の確保に努めるとともに、利用者の減少に伴い、今後の事業運営について「介護保険事業検討委員会」を平成27年5月20日に設置しました。会議で検討した結果、今後もサービスを利用する高齢者が増加することから、事業を継続実施することとしました。

④生活管理指導員派遣事業の受託運営（ホームヘルパー事業）

○派遣実績 年間延べ283回(前年246回)

⑤生きがいデイサービス事業の受託運営

○サービス提供実績 (前年比 -7.3%)

年度	延人員	1日平均
平成27年度	283	1.1
平成26年度	305	1.2
平成25年度	195	0.8

○網走市老人デイサービスセンターの施設について、指定管理者制度に基づく管理業務を行いました。

⑥高齢者世話付住宅生活援助員派遣事業の受託運営（シルバーハウジング事業）

○生活援助員による生活相談など日常生活援助を行いました。入居数 27世帯 (H28.3.31現在)

○生活援助員の質の向上と利用者のニーズを踏まえた生活指導に努めました。

⑦外部サービス利用型共同生活援助事業（精神障がい者グループホームひまわり）

○グループホーム「ひまわり」は、関係機関との連携により順調に運営を行いました。

現入居者6名(入居定員7名)

○ミーティングの実施

期日	参加人数	内容
毎週金曜日	入居者、関係者	参加者それぞれの生活状況の確認や助言等を行なう。

○世話人の質の向上を図り、入居者のニーズを踏まえた自立支援の提供に努めました。

(8) 外郭団体事業

各団体役員および構成員との連携を図り、事務等について適切に行ないました。

(●印は市からの業務委託団体)

1	●網走市町内会連合会	6	網走市暴力追放推進協議会
2	●網走市老人クラブ連合会	7	●網走市連合遺族会
3	●網走地区防犯協会	8	●網走市身体障害者福祉協会
4	網走地区暴力追放推進協議会	9	●くるみ里親会網走支部
5	●網走市防犯協会	10	網走市共同募金委員会

(9) 社会福祉協議会事業の広報・宣伝の強化

社協情報紙「ふれ愛めーる」の全戸配布により社協の周知に努めました。

発行日	機関紙名	付記
6月20日	ふれ愛めーる第98号	全戸配布
10月20日	ふれ愛めーる第99号	全戸配布
2月20日	ふれ愛めーる第100号	全戸配布

(10) 網走市総合福祉センターの管理運営

①駐車場が狭いという課題はありますが、指定管理者制度に基づき管理者として、順調に運営を行いました。

近年の傾向として、団体の利用者は減少していますが、個人の利用者は増加しています。

項目		27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
団体	団体数	902	994	1,080	1,042	1,138
	人数	8,568	10,488	10,925	11,166	12,545
個人	老人	6,025	5,756	5,884	5,340	5,502
	母子	125	139	132	164	90
	身障	4,188	3,914	3,558	3,270	3,485
	精神障がい等	312	235	239	326	290
	小計	10,650	10,044	9,813	9,100	9,367
合計		19,218	20,532	20,738	20,266	21,912

○事業等

事業名	日にち	内容
福祉センター感謝祭	28年1月10日	カレンダー市、演芸等発表会、500人來館
利用者調整会議	28年3月4日	平成28年4月～平成29年3月利用について協議
消防訓練	4月23日、11月18日	3施設合同で避難・通報・消火訓練

②安心して利用できる施設の環境整備に努めました。

③利用者との交流や施設の理解を深める「福祉センター感謝祭」を開催しました。

④網走市福祉バス運行管理事業の実施

項目	27年度	26年度	25年度	24年度	23年度
運行回数	84	106	95	88	98
利用人員	2,262	2,642	2,300	1,710	2,443

## Ⅱ. 市民に信頼される組織づくり

### 1. 専門性の高い組織づくり

地域福祉を効果的に推進していくために、法令順守を踏まえた組織基盤の充実を図り、多様化する地域課題などを受け止め、柔軟に対応できる専門性の高い組織づくりに努めました。

- (1) 専門的資格取得の奨励と助成を行ないました。
- (2) 職員のスキルアップのために、各種研修会への参加促進を図りました。

#### ①役員研修、会議等の参加状況

月	日	事業名	会場	参加者
5	20	オホーツク管内市町村社協会長事務局長会議	エコセンター	会長、事務局長
6	2	全道市町村社協会長局長研究協議会等	札幌市	会長、事務局長
7	22-23	オホーツク管内社協職員連絡協議会	北見市常呂	宮田、高岡、松野
7	30	平成27年度オホーツク圏ボランティア活動推進会議	エコセンター	宍戸理事、山中係長
9	2-3	平成27年度市町村ボランティアセンター運営協議会	札幌市	山中係長
9	29	北海道社会福祉協議会地域福祉部会	札幌市	会長
11	9-10	平成27年度全道市町村社協事務局長連絡会議	札幌市	事務局長
12	8	オホーツク管内市町村社協会長事務局長会議（第1回） 福祉活動専門員等意見交換会	エコセンター	事務局長、山中、 新海、庭山
3	3-4	オホーツク管内市町村社協会長事務局長会議（第2回）	網走湖荘	会長、事務局長

#### ②独自研修開催状況

月	日	研修名	研修内容	出席者数
4	23	自衛消防訓練	通報訓練、避難訓練、消火訓練	本部施設職員等 40名
9	30	成年後見事業研修	成年後見相談支援事業内容について（講談、事業説明等）	役員等 23名
11	18	自衛消防訓練	通報訓練、避難訓練	本部施設職員等 37名
11	11	役職員研修会	「障害者差別解消法についての理解と取り組みについて」 講師：網走市福祉部障がい福祉係長 結城慎二氏	役職員 51名
12	5	介護職員研修会	救急時の応急手当の取得及び復習	介護職員等 15名

#### ③職員研修会等への参加状況

月	日	行 事 名	場 所	参加者
4	6-7	緊急経営戦略セミナー	札幌市	金野課長
4	20	平成27年度管内老協総会・施設長研修会	北見市留辺蘂	金野課長
6	17-18	サービス提供責任者研修	札幌市	工藤
6	24	オホーツク圏域相談業務従事者等フォローアップ研修	遠軽町	高橋
6	25	オホーツク管内生活困窮者自立相談支援事業実践者意見交換会	北見市	宮田、高岡
7	7-11	平成27年度生活困窮者の自立支援研修	滋賀県	宮田主任
7	16-17	平成27年度全道ホームヘルプサービス研究大会	札幌市	三原
7	22-23	総務経理担当者専門研修会	札幌市	庭山係長
7	31	オホーツク障がい福祉セミナー2015	訓子府町	高橋
8	3-4	平成27年度全道社協職員研究協議会	札幌市	大津山主任
8	4	オホーツク圏域相談業務従事者等フォローアップ研修（第2回）	美幌町	高橋
8	22	平成27年度ファミリーサポートセンター意見交換会	札幌市	宮本
9	5-6	成年後見講演会	旭川市	大津山主任
9	6-10	生活困窮者自立制度人材養成研修 相談支援員養成研修（前期）	東京都	高岡
9	15	安心・安全・福祉のまちづくりセミナー	北見市	局長、新海係長
9	16	生活支援コーディネーターと協議体にかかわる研修会	北見市	4名

月	日	行 事 名	場 所	参加者
9	17-18	成年後見相談支援事業に係る先進施設の視察	音更町・帯広市	大津山主任
10	6-10	生活困窮者自立制度人材養成研修 相談支援員養成研修（後期）	神奈川県	高岡
10	26	釧路市生活困窮者自立相談実態調査	釧路市	宮田主任・高岡
10	31	平成27年度北海道ホームヘルプサービス協議会網走地区資質向上研修及び網走地区連絡会議	湧別町	工藤
11	4-5	平成27年度北海道生活支援コーディネーター養成研修	北見市	山中、新海
11	6	生活福祉資金貸付事業研修会	札幌市	高岡、金田
11	6-7	成年後見制度活用講座	札幌市	大津山主任
11	19-21	市民後見人育成事業への取組	仙台市	大津山主任
1	21-22	平成27年度北海道老施協老人福祉施設長研究セミナー	札幌市	金野課長
1	21-22	平成27年度家計相談支援事業検討会	東京都	宮田主任
2	18-19	平成27年度北海道デイサービス施設長研修	札幌市	金野課長
2	23-24	生活困窮者自立相談支援事業実践研究会	札幌市	宮田主任
3	10-12	平成27年度渡島管内相談担当者研修会	七飯町	高岡
3	21-22	平成27年度地域における権利擁護システム構築セミナー	札幌市	大津山主任

## 2. 効果的な事業運営

### (1) 理事会・評議員会等の充実

安定した事業経営や業務の円滑な執行に資するために、理事会の定期開催を実施しました。

また、第5期地域福祉実践計画に基づく平成27年度事業計画実施スケジュールを作成し、理事会、評議員会、部会において業務進行状況と執行に必要な審議の共通理解を深めるよう努めました。

#### ①理事会、評議員会、監査会の開催

月	日	名 称	主 な 案 件	出席者数
5	15	決算監査会	平成26年度決算監査	正副会長、監事2名
5	20	第1回理事会	平成26年度事業報告、収支決算報告、監査報告	理事11名、監事1名
5	26	第1回評議員会	平成26年度事業報告、収支決算報告、監査報告	評議員18名他
8	5	第2回理事会	事務局規程の一部改正、在宅福祉事業運営規程の一部改正	理事12名、監事1名
8	7	第1回監査会	総務地域福祉課の業務執行状況、生活サポートセンター運営状況	監事2名、事務局
10	13	第3回理事会	成年後見相談支援事業の開始について、役職員研修会開催について	理事11名、監事1名
10	30	第2回監査会	監事監査の手引きについて、新会計基準について	小田税理士、監事2名
12	11	第4回理事会	特定個人情報取扱規程の制定について	理事11名、監事1名
2	22	第5回理事会	通所介護事業所運営規程の一部改正について	理事10名、監事1名
3	8	第3回監査会	在宅福祉課の事業運営状況・業務執行状況	監事2名、事務局
3	22	第6回理事会	日常生活自立支援事業業務委託契約について、28事業計画案・予算案	理事10名、監事1名
3	29	第2回評議員会	平成28年度事業計画案・一般会計収支予算案	評議員17名他

#### ②部会等の開催

月	日	名 称	主 な 案 件	出席者数
6	1	第1回ボランティア・市民活動部会	第6期計画「地域福祉課題」「個別目標」洗い出し	17名
6	5	第2回ボランティア・市民活動部会	第6期計画「地域福祉課題」「個別目標」洗い出し	14名
6	8	第1回地域福祉部会	第6期計画「地域福祉課題」「個別目標」洗い出し	10名
6	12	第1回総務部会	H27事業スケジュールについて、第6期計画審議	12名
6	26	第1回在宅福祉部会	第6期計画「地域福祉課題」「個別目標」洗い出し他	8名
10	2	第2回地域福祉部会	第6期地域福祉実践計画審議	12名
10	2	第3回ボランティア・市民活動部会	第6期地域福祉実践計画審議	13名
10	6	第2回総務部会	社協会費納入実績について、役職員研修会について	7名



月	日	名 称	主 な 案 件	出席者数
10	9	第2回在宅福祉部会	第6期地域福祉実践計画審議、上半期事業実績報告	10名
1	25	第3回総務部会	第6期地域福祉実践計画審議他	11名
2	2	第3回地域福祉部会	第6期地域福祉実践計画審議	11名
2	8	第3回ボランティア・市民活動部会	第6期地域福祉実践計画審議、次年度事業計画他	16名
2	10	第3回在宅福祉部会	第6期地域福祉実践計画審議他	8名

(2) 組織内の連携強化

ふれ愛ひろばの開催など、職員連携による事業の実施に努めました。

(3) 財政基盤の確立

① 会員会費の確保および制度の理解と加入の促進

○ 会員会費実績

年度	一般会員	特別会員	賛助会員	合計
27	1,260,300円	425,000円	687,500円	2,372,800円
26	1,263,350円	445,000円	692,500円	2,400,850円
25	1,327,050円	425,000円	685,500円	2,437,550円

② 助成金の活用

赤い羽根共同募金助成金および歳末たすけあい募金を活用して事業を実施しました。

○ 赤い羽根共同募金助成金 536,894円

内容 広報啓発事業（ふれ愛め～る発行費用） 536,894円

○ 歳末たすけあい募金助成金 1,364,846円

内容

	事業名	金額	備考
1	ヤングボランティア育成事業	100,000円	
2	ボランティア育成事業	60,000円	
3	住民福祉活動推進事業	611,846円	イベント用テント購入
4	福祉・ボランティア活動助成事業	128,000円	パソコン設置
5	ふれ愛ひろば開催事業	90,000円	
6	地域福祉推進事業	200,000円	地域福祉推進事業助成金
7	被災者世帯見舞金贈呈事業	100,000円	火災見舞、ストーマ等
8	募金経費（共同募金会へ）	75,000円	

### Ⅲ. 第6期地域福祉実践計画の策定

平成27年度をもって第5期地域福祉実践計画期間が終了するため、平成28年度から平成32年度までの5年間にわたる「第6期地域福祉実践計画」を策定しました。

地域の福祉課題を受け止め、地域住民、行政、福祉団体、NPO・ボランティア団体等と連携・協働しながら計画的な地域福祉活動や地域福祉の基盤・体制づくり、社協運営・経営に取り組むことを目的とし、基本目標を「絆と助け合いでつくるわたしたちのまち網走」としました。

策定にあたっては、部会で協議するとともに、計画策定審議会を設置し、審議して策定しました。

○計画策定期間 平成27年4月1日～平成28年3月31日

○策定作業結果

月日	内容	結果
4.6～4.22	計画策定審議会委員一般公募	公募予定1名に対し4名の応募あり
4月27日	一般公募委員選考会議	【結果】一般公募委員1名選考（田中亮人氏） 【出席者】正副会長、事務局長、総務地域福祉課長、地域福祉係長
5月18日	第1回計画策定審議会	【議事】①委員委嘱 ②計画概要説明 ③諮問 ④正副委員長選出（銀田委員長、本間副委員長）
6月	第1回社協部会協議	【協議内容】「地域福祉課題」と「個別目標」の洗い出し
7月22日	第2回計画策定審議会	【協議内容】「地域福祉課題」と「個別目標」の審議・決定 【議事】①部会意見の審議 ②委員会意見の協議 ③決定
9月10日	事務局会議	【協議内容】担当たき台をもとに事務局案の事務局内部協議
9月17日	正副会長会議	【協議内容】事務局案の確認、今後のスケジュールの確認
10月	第2回社協部会協議	【協議内容】「計画素案の協議」
10月27日	地域福祉会議	【協議内容】素案に対する関係団体への説明と内容確認
10月30日	第3回計画策定審議会	【協議内容】素案の審議・決定 【議事】①委員会意見の協議 ②決定
11月～12月	計画書（事務局案）作成事務	事務局で計画書（事務局案）を作成
1月13日	事務局会議	計画書（事務局案）の事務局内打合せ
1月18日	正副会長会議	計画書（事務局案）の正副会長確認
2月	第3回社協部会協議	計画書（事務局案）の部会協議
2月29日	第4回計画策定審議会	○計画書（案）の審議・決定 ○答申事項の整理
3月3日	答申	計画策定審議会 答申
3月22日	社協理事会	計画書（案）の審議・決定
3月29日	社協評議員会	計画書（案）の審議・決定

#### IV. 第1回オホーツク網走マラソンの実施

平成27年9月27日に第1回目の標記大会が盛大に開催されました。本会も実行委員会の構成団体として参加し、大会の運営等に携わりました。

○大会当日の運営・ボランティア協力

運営者：神内副会長、山中係長、須磨（町連事務担当者）

当日の協力者数：5名

○実行委員会、部会出席状況（平成27年度分）

月日	会議名	出席者
5月14日	網走マラソンボランティア部会	神内副会長、山中係長
8月27日	網走マラソンボランティア部会	神内副会長、山中係長
9月2日	実行委員会	神内副会長、本間局長、山中係長
9月6日	ボランティア事前説明会	神内副会長ほか
10月29日	実行委員会	神内副会長、本間局長、山中係長
3月3日	実行委員会	神内副会長、本間局長